

3月
March

ミモザ

花言葉 友情／秘めた愛

陽だまりのようなふわふわを集めて
ミモザあふれる春色のバスケット

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 花が少し咲いていて、葉の鮮度が良いものを選びましょう。
- 小さな花をたくさん咲かせるため、水だけではきれいに咲かせません。必ず切り花栄養剤を使用してください。
- 乾燥に弱いので、霧吹きをかけると良いでしょう。葉にも吹きかけるのがポイントです。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ① バスケットの中に器を仕込み、水と切り花栄養剤を注ぎます。
- ② ミモザの枝を小分けにし、水に浸かる部分の葉は手で取り除きます。バスケットから黄色があふれるように活けるといっそう素敵です。
- ③ ミモザの中にパンジーをふんわりと添え、豆の花のラインを活かして流れるようにあしらいます。ナチュラルな雰囲気にまとめましょう。

微笑みをさそう黄色の天使

幸福感あふれる黄色とハーバルな香りで、春本番を告げる花。3月8日の「国際女性デー」、イタリアでは「ミモザの日」とされ、女性に感謝を込めてミモザを贈る習慣が広く知られています。南フランスのミモザ祭りは、街道にミモザの花が降り注ぐ光のように飾られ、パレードは拍手喝采、街中が黄色に染まるそうです。なんてワンダフル！



使っている花 ■ 真珠葉ミモザ
アカシア、パンジー、豆の花